

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
44001	X-31-B-2-440016				×	×	×
授業科目	担当教員						
生産管理論	佐々木 桐子	2	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × × 専門 × × ×	× × × × 選択 × × ×	× × × × 2年 × × ×

授業目的

経営学や経営工学の領域において展開されている「生産管理」を扱います。特に、生産の概念、歴史、さらに生産企画（計画）や生産管理の諸手法を学習します。具体的には、生産管理の史的考察をおこない、経営資源（人、もの、お金、情報）の流れを理解し、科学的なアプローチとして意思決定の諸手法を習得し、さらに生産における諸問題の解決策を提案します。

【関連するディプロマポリシー】

- ・健全な社会生活を営むための常識持ち、他者と協力して問題解決にあたることができること。
- ・情報や情報システムの利活用方法を修得し、仕事や生活に活用できること。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】1. 生産の概念

第 9 回

【授】9. 生産スケジューリング①

生産、生産要素、生産工程、生産財、生産性

【前・後】【必要な時間：3時間】 講義ノート、チェックノートを利活用しながら、主に重要語句の確認をおこなう。

第 2 回

【授】2. 生産管理の史的考察①

第 10 回

【授】10. 生産スケジューリング②

2 工程フローショップスケジューリング（小テスト⑧）

【前・後】【必要な時間：3時間】 多工程フローショップスケジューリングを策定すること。

第 3 回

【授】3. 生産管理の史的考察②

第 11 回

【授】11. 工程計画

多工程フローショップスケジューリング（小テスト⑨）

【前・後】【必要な時間：3時間】 カレーライスパーティ問題を解くこと。

第 4 回

【授】4. 大量生産方式の起源と発展①

【授】12. ABC 在庫管理

評価基準、最適工程計画、フォワード方式、バックワード方式（小テスト⑩）

【前・後】【必要な時間：3時間】 ABC 在庫管理の問題を解くこと。

第 5 回

【授】5. 大量生産方式の起源と発展②

第 12 回

【授】13. ロジスティクス

ABC 分析、ローレンツ曲線、パレートの法則（小テスト⑪）

【前・後】【必要な時間：3時間】 パレート図を作図すること。

第 6 回

【授】6. 生産の形態、需要予測

第 13 回

【授】14. 統括・ふりかえり

【前・後】【必要な時間：3時間】 講義ノート、チェックノートを利活用しながら、授業全体の流れを理解すること。

概念（物流とロジスティクス）、変遷（小テスト⑫）

【前・後】【必要な時間：3時間】 重要語句の確認、特に「物流」と「ロジスティクス」の違いについて説明できるようにすること。

第 7 回

【授】7. 生産計画①

第 14 回

【授】15. 質問とその回答

【前・後】【必要な時間：16時間】 定期試験対策

第 15 回

【授】16. 質問とその回答

【前・後】【必要な時間：16時間】 定期試験対策

分類、見込生産と受注生産、需要予測のモデル（小テスト⑮）

【前・後】【必要な時間：3時間】 1週間の米ドルの推移から、指定された日の終値を予測すること。

第 8 回

【授】8. 生産計画②

第 16 回

【授】17. 質問とその回答

【前・後】【必要な時間：16時間】 定期試験対策

種類、戦略（小テスト⑯）

【前・後】【必要な時間：3時間】 1週間の豪ドルの推移から、指定された日の終値を予測すること。

第8回

【授】8. 生産計画②

第16回

【授】16. 定期試験

【前・後】定期試験対策

長期生産計画（小テスト⑦、授業内レポート課題）

【前・後】【必要な時間：5時間】 長期生産計画（在庫保管費2円の場合と10円の場合）を策定すること。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							40
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

＜小テストのフィードバックについて＞

毎回の小テストは、学生ごとに「チェックシート」という小冊子にまとめられ、毎回の授業後に回答を確認をし、次の授業にて返却・解説をおこないます。全体的な傾向や優秀な回答の紹介をもおこないます。

教科書参考書

教科書：「生産管理 講義ノート」（初回の授業で配付）を使用します。

参考文献：人見勝人著 『新・生産管理工学』 コロナ社、1997.

受講に当たっての留意事項

電卓を持参してください。

学習到達目標

- ・企業における生産の管理全般を理解し、現実の問題へと応用することができる。
(小テスト：20%、定期試験：30%)
- ・管理に関わる諸問題を発見し、解決する能力を身につけることができる。
(小テスト：20%、定期試験：30%)

JABEE

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習